

平成30年度 駅伝選手選考要項

2018.5.1 埼玉県陸上競技協会駅伝強化委員会

※詳細な選考基準、選考手順は別途定める

東日本女子駅伝

中学生 中学生長距離記録会兼東日本女子駅伝選考会の結果で選考する

高校生 東日本女子駅伝選考会を開催する(3000m)

<選考方法>

ア) 選考レース上位者より数名を選考する

イ) 県大会以上の大会結果も考慮する場合もある

一般 今年度のランキング上位の公認記録(3000m、5000m、10000m)を有する者を選考対象とする

全国都道府県対抗男子駅伝

一般 今年度のランキング上位の公認記録(5000m、10000m)を有する者を選考対象とする

※ふるさと選手の選考については、今年度の競技実績を考慮し決定とする

(但し、前年度の冬季シーズンのロードレース・駅伝等を考慮することもある)

高校 平成30年度の各主要競技会の成績と今年度ランキング上位の公認記録を有する者を選考対象とする

<公認記録> 5000mの記録

<選考競技会> 学校総合(県大会以上)、県高校駅伝・関東駅伝、全国大会

中学 参加資格(標準記録:3000m、上位大会結果等)をもうけ選考レースを行う

※選考レースの上位3名を理事会に推薦する

全国都道府県対抗女子駅伝

一般 今年度のランキング上位の公認記録(3000m、5000m、10000m)を有する者を選考対象とする

※ふるさと選手の選考については、今年度の競技実績を考慮し決定とする

(但し、前年度の冬季シーズンのロードレース・駅伝等を考慮することもある)

高校 平成30年度の各主要競技会の成績と今年度のランキング上位の公認記録を有する者を選考対象とする

<公認記録> 3000mの記録

<選考競技会> 学校総合(県大会以上)、県高校駅伝・関東駅伝、全国大会、東日本女子駅伝

中学 参加資格(標準記録:1500m・3000m、上位大会結果等)をもうけ選考レースを行う

※選考レースの上位3名を理事会に推薦する

<<すべての大会において>>

選考資料は強化委員が作成するが、選手選考は強化担当副会長、駅伝担当副会長、理事長、副理事長、強化委員長、強化副委員長、高体連委員長、中体連委員長が選考会議でおこなう。